

令和元年度 事業報告書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

社会福祉法人

多可町社会福祉協議会

令和元年度 事業報告

令和元年度は、「第3次地域福祉推進計画」（平成28年度～令和2年度）の下期にあたり、平成30年度に行った中間見直しによる評価を踏まえ、基本目標である「みんなが安心して暮らせるまちづくり」を推進し、4つの活動目標、①「きづく」：共に学びあい、思いやりの気持ちを育む地域づくり、②「つながる」：みんなが参加し、つながりあう地域づくり、③「ささえあう」：ご近所づきあいから始まる地域づくり、④「ささえる」：地域で生活するための様々なサービスなどを展開しました。特に重点活動の「きづく」「つながる」について以下の3点の取り組みを行いました。

1点目には、「きづく」「つながる」活動の重要性をさらに地域へ広げるために、集落に住む人同士の支え合いをすすめるための懇談会や福祉学習、話し合いの場の支援に努めるとともに、見守り、支え合える地域づくり講演会並びに積極的に活動されている集落の発表による啓発を行いました。

2点目には、近隣で気づき合える、支え合える関係づくりとして、多くの地域でふれあいいきいきサロンが行われるよう、サロンスタッフ同士が情報交換できる場の開催など、気軽に集まれるサロンの開催支援に努めました。

さらに、3点目として、ふれあい型給食サービスや地域見守り訪問などの事業では、近隣のボランティアを派遣することで、より身近な関係で見守りができる体制づくりに努めました。

また、「ささえる」活動として、日常生活自立支援事業や一時的食糧等給付事業では、自立生活の支援と世帯の生活安定を図りました。

介護事業においては、利用者個々のニーズに合ったサービスを提供し関係機関と連携を図ることで在宅生活を支援することができました。

以下、令和元年度の各事業等について報告します。

基本目標 「みんなが安心して暮らせるまちづくり」

多可町社会福祉協議会では、地域福祉の推進を住民のみなさんと一緒に進めるため、基本目標を「みんなが安心して暮らせるまちづくり」と掲げています。

活動目標

基本目標を実現するために、4つの活動目標を設定しました。これを基に福祉活動を展開していきます。

- 【1】 きづく（重点活動）
- 【2】 つながる（重点活動）
- 【3】 ささえあう
- 【4】 ささえる

年次計画

基本目標と活動目標を進めるため、下記のことに取り組みを行います。

- 【1】 福祉学習の実施
- 【2】 啓発活動の充実
- 【3】 身近なボランティアコーディネート
- 【4】 ふれあいいきいきサロンへの支援
- 【5】 当事者支援
- 【6】 ちょっとした困りごとをみんなで解決していけるような見守り支援体制の構築
- 【7】 ボランティアがしたくなる仕組みづくり
- 【8】 困り事や解決方法等を共有し、多くの地域で困り事が解決できる見守り支援体制の構築
- 【9】 各種福祉サービス

■福祉学習の推進（活動目標1／きづく、活動目標3／ささえあう）

福祉に関心を持ってもらい、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、ボランティアや当事者などの協力を得ながら地域や学校で福祉学習を行いました。特に、見守り支援体制の構築のため、集落において開催できるよう関係機関へ協力を求め、集落で福祉学習を実施し、意識の向上を図りました。

また、多可町内の学校・認定こども園・キッズランド等の福祉プログラムに対して助成を行いました。

《集落への福祉学習・福祉懇談会》5集落、6回

| 実施集落 | 実施回数 | 内容 |
|------|------|-------------------------|
| 中安田 | 1 | 福祉理解研修（防災と福祉の連携モデル事業） |
| 轟 | 1 | 導入の話と宝物マップづくり |
| 市原 | 1 | 宝物マップづくり |
| 奥豊部 | 1 | 導入の話と宝物マップづくり |
| 寺内 | 2 | 地域づくりの話（役員対象）、避難時の車いす操作 |

《学校等団体への福祉学習》6ヶ所、39回

| 実施団体 | 実施回数 | 内容 |
|------------|------|---|
| 中町北小学校 | 8 | ボランティア学習、高齢者擬似体験、車いす体験 手話体験、点字体験、アイマスク体験 サウンドテーブルテニス体験、手話歌学習 朗読体験、一人暮らし高齢者との交流 |
| 中町南小学校 | 8 | |
| 杉原谷小学校 | 8 | |
| 松井小学校 | 7 | |
| 八千代小学校 | 7 | |
| 北はりま特別支援学校 | 1 | 車いす体験（教員向け） |

《学校・認定こども園・キッズランド等の福祉プログラムの助成》15ヶ所

| 助成団体 | 助成額 | 内容 |
|------------|--------|------------------------------|
| 北はりま特別支援学校 | 50,000 | プランター交流、さつまいも交流 |
| 多可高等学校 | 50,000 | ちいきふれあいプロジェクト、福祉学習 ボランティア |
| 中町北小学校 | 50,000 | 福祉学習 |
| 中町南小学校 | 50,000 | 福祉学習、北はりま特別支援学校との交流 |
| みどりこども園 | 50,000 | さつまいも交流、祖父母との交流 ありがとうの会等 |
| あさかこども園 | 50,000 | 七夕まつり |
| 四恩こども園 | 50,000 | しおん夏まつり、運動会、お正月集会 |
| 杉原谷小学校 | 50,000 | 福祉学習 |
| 松井小学校 | 50,000 | 福祉学習、給食サービス包装紙作り |
| キッズランドかみ | 50,000 | 祖父母参観日 |

| | | |
|-------------|--------|------------------------------|
| 八千代中学校 | 50,000 | ツナガルフェス、やちよこども園お誕生日会 |
| 八千代小学校 | 50,000 | 福祉学習 |
| キッズランドやちよ | 50,000 | ふれあいまつり、さつまいも栽培収穫祭、運動会 |
| ちびっこランドらくえん | 50,000 | 夏野菜栽培交流会、地域の人と交流会 トコトコにここ |
| 子育てふれあいセンター | 50,000 | たかっこフェスタ、地域との交流 |

| | |
|----|---------|
| 財源 | 共同募金配分金 |
|----|---------|

■生きがい活動支援通所事業の実施（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

町からの受託事業として、在宅で生活しているおおむね65歳以上の高齢者が家に閉じこもりがちにならないよう、集落の公民館等で地域介護予防講座を開催し、「いきいき百歳体操」の普及啓発を行うことによって、心身機能の維持向上に努めました。

| | |
|------|--------------------|
| 利用料 | 公民館等（無料）/春蘭荘（200円） |
| 開催場所 | 集落公民館等 |
| 財源 | 町受託金、利用料 |

| | |
|------|--------------------------------|
| 参加者数 | 2,213（中区 874、加美区 937、八千代区 402） |
| 実施回数 | 108（中区 40、加美区 45、八千代区 23） |

※2月後半と3月は新型コロナウイルス感染予防のため延期（9回）

■特別支援学校への支援（活動目標1／きづく）

障がいや特別支援学校を地域の人に理解してもらうため、行事の際にボランティアの派遣をし、さつまいもの苗植えや芋掘り、クリーンキャンペーンを通じた交流を行いました。

| 内容 | 開催日 | 派遣者数 |
|--------------|--------|------|
| さつまいも苗植え交流 | 5月21日 | 12 |
| さつまいも掘り交流 | 10月10日 | 15 |
| クリーンキャンペーン交流 | 2月28日 | 6 |

■社協だより多可、たかテレビ等による情報発信（活動目標1／きづく）

社協だより多可、ホームページは、「見やすく」「分かりやすく」、タイムリーな情報提供ができるよう工夫しました。また、Twitter（ツイッター）、Facebook（フェイスブック）も利用し情報がより多くの住民に届くよう努めました。

さらに、たかテレビの『あっ！たかインフォ』などを活用し、社協活動を積極的にPRしました。

| | |
|----|----|
| 媒体 | 回数 |
|----|----|

| | |
|------------------|-----|
| 社協だより多可 | 12 |
| 社協ホームページ | 45 |
| Facebook、Twitter | 296 |
| たかテレビ「あっ！たかインフォ」 | 12 |

《たかテレビ「あっ！たかインフォ」に掲載したもの》

- ・学校向け福祉学習
- ・社協ガイド
- ・社協会費
- ・社協まつり
- ・加美支部地域福祉推進委員会
- ・ふれあいいきいきサロン
- ・赤い羽根共同募金
- ・歳末たすけあい募金
- ・福祉機器・福祉車両貸出
- ・集落向け福祉学習
- ・買い物ツアー
- ・知的・発達障がい者疑似体験啓発隊

| | |
|----|------------------|
| 財源 | 会費、介護保険事業繰入、善意銀行 |
|----|------------------|

■社協ガイドの作成、福祉懇談会（住民座談会）の開催（活動目標1／きづく）

社協活動や事業を地域の方に理解してもらうために社協ガイドを作成し、全戸配布しました。また、民生委員・児童委員協議会各支部において社協ガイドを基に説明会を行いました。

| | |
|----|----|
| 財源 | 会費 |
|----|----|

■介護者だよりの発行（活動目標1／きづく）

介護に役立つ情報や介護者の会の活動をお知らせするために「介護者だより」を毎月発行し、町内の介護者に配布しました。

《介護に役立つ情報（介護のポイント）に掲載したもの》

- ・多可町介護者の会の紹介・報告
- ・傾聴ボランティア活動の紹介
- ・笑いヨガの紹介
- ・認知症を防ぐ30の知恵の紹介
- ・誤嚥を防ぐポイントの紹介
- ・健康体操の紹介
- ・レシピの紹介
- ・日常生活自立支援事業の紹介
- ・介護者からのメッセージの紹介
- ・床ずれを防ぐ方法の紹介
- ・セルフヘルプグループの紹介

| | |
|----|---------|
| 財源 | 共同募金配分金 |
|----|---------|

■社協まつりの開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

福祉についての理解と関心を高め、地域の支え合い・助け合い、福祉のまちづくりについて考える機会とするため、地域住民や各種団体・関係機関等と連携し、開催しました。

| | |
|------|----------|
| 開催日 | 7月28日（日） |
| 開催場所 | ベルディーホール |
| 来場者数 | 約900名 |

| | |
|----|---|
| 内容 | 講演会（講師：麻木久仁子氏）、体験コーナー、展示コーナー、相談コーナー、遊びコーナー、出店コーナー等 介護相談、障がい者の事業所等の模擬店、フリーマーケットなど |
| 財源 | 共同募金配分金、介護保険事業繰入、善意銀行 |

■生活支援体制整備事業（活動目標1／きづく）

町からの受託事業として、自分たちが暮らすまちを見つめ直すきっかけづくりに、「みんなで始めるささえあい」をテーマとした講演会と、町内2団体からの活動報告の2本立ての学習会を開催しました。

| | |
|------|-----------------------------|
| 開催日 | 6月21日（金） |
| 開催場所 | ベルディーホール |
| 参加者数 | 179名 |
| 内容 | 講演会（テーマ「みんなで始めるささえあい」）、活動報告 |
| 講師 | ご近所福祉クリエイション 酒井 保 氏 |
| 活動報告 | 市原集落、的場支え合いの会 |
| 財源 | 町受託金、介護保険事業繰入 |

■各種ボランティア養成講座、研修会等の開催（活動目標1／きづく）

ボランティアの育成やスキルアップ、またボランティア相互の交流を図るために、各種講座や研修会、交流会を開催しました。講座等ではアンケートなどを実施し、ボランティア依頼や次回講座のための参考にしています。

| 内容 | 開催日 | 延べ参加者数 | 開催場所 |
|--------------------------|---------------------------------|--------|----------------|
| 点訳ボランティア養成講座 | 6月15日～ 12月7日 | 33 | 播磨内陸生活文化総合センター |
| 介助ボランティア養成講座 （ガイドヘルプ） | 6月25日 | 8 | アスパル |
| 介助ボランティア養成講座 （車いす） | 11月15日 | 8 | 社協本部 |
| ボランティア交通安全教室 | 12月3日 | 18 | 八千代プラザ |
| 発達障害者支援 ボランティア養成講座 | 9月3日 9月9日 | 15 | 北はりま特別支援学校 |
| ボランティア研修会 | 2月26日 | 93 | ベルディーホール |
| リスナーと ボランティアのつどい | 3月18日 | 中止 | ささゆりふれあいセンター |
| 財源 | 県社協補助金、県社協受託金、介護保険事業繰入、善意銀行、参加費 | | |

※3月18日は、新型コロナウイルス感染予防のため中止。

■ ボランティアに関する相談・コーディネート・支援

(活動目標1/きづく、活動目標3/ささえあう)

ボランティアセンターにおいて、活動に関する相談の受付、調整、支援を行いました。

| 活動内容 | 主な事業名や依頼先 | 派遣回数 | 延べ派遣人数 |
|----------|---|------|--------|
| 調理・配送・回収 | ふれあい型給食サービス | 95 | 900 |
| 交流 | 障がい者の事業所とボランティアの交流 一人暮らし高齢者のつどい 身体障害者福祉協会 北はりま特別支援学校 | 44 | 210 |
| 訪問 | 地域見守り訪問 グループホームやすらぎの郷 | 73 | 183 |
| 介助 | ハートフルツアー デイサービスやすらぎ買い物ツアー 青い鳥学級(生涯学習課) 多可赤十字病院老人保健施設 | 25 | 82 |
| 託児 | こども未来課、健康課、生涯学習課 子育てふれあいセンター キッズランドやちよ 加美支部地域福祉推進委員会 | 27 | 75 |
| 運転 | 外出支援サービス | 194 | 221 |
| 運転・介助 | 買い物ツアー、多可赤十字病院 | 95 | 314 |
| 傾聴 | 在宅傾聴訪問 多可赤十字病院老人保健施設 | 58 | 110 |
| 音訳 | 朗読CD(テープ)の貸出 | 48 | 336 |
| レクリエーション | ふれあいいきいきサロン グリーンヴィラ妙見、しあわせ荘 清爽の里、老人会、集落 | 62 | 126 |
| 行事手伝い | 社協まつり、障がい者スポーツ大会 子育てふれあいセンター 多可町介護者の会、養徳会、楽久園会 | 13 | 70 |
| 補助 | 元気あっふ広場(福祉課) 福祉学習(小学校) | 32 | 83 |

■ ふれあいいきいきサロン活動の支援(活動目標1/きづく、活動目標2/つながる)

地域住民が気軽に集まり、つながりと生きがいを持ちながらお互いに助け合い、誰もが地域でいきいきと安心して暮らせることを目指し、サロンスタッフ研修会の開催、レクリエーション遊具の貸出、活動経費の一部助成、サロンに関する各種相談など、サロンへの支援を行い、多くの地域でサロンが開催されるよう努めました。

また、偶数月にサロンスタッフのためのサロン(スタッフサロン)を開催し、気軽に情報交換できる場を作っています。サロンへの助成については年4回以上実施計画サロンへの助成(20,000円)と年2~3回実施計画サロンへの助成(5,000円)を行いました。

| 内容 | 回数 | 参加者数 | 開催場所 |
|------------|----------|------|-----------------------|
| サロンスタッフ研修会 | 1 (4月6日) | 43 | 社協本部 |
| スタッフサロン | 5 (偶数月) | 17 | 社協本部、社協加美支部 八千代プラザ |

| サロン数 | 実施回数 | 活動助成件数 | 地域応援事業利用サロン数 |
|------|------|--------|--------------|
| 47 | 310 | 47 | 12 |

| 財源 | 会費 |
|----|----|
| | |

■一人暮らし高齢者のつどい（虹のつどい）の開催（活動目標2／つながる）

70歳以上の一人暮らし高齢者とボランティア、民生委員児童委員との交流・情報交換を目的に開催しました。つどいのなかでは小学生や園児、障がい者等との交流もあり、高齢者の生きがいづくりの場になりました。

| | 中区 | 加美区 | 八千代区 |
|------|-------------|-----------|-----------|
| 開催日 | 10月4日（金） | 10月11日（金） | 10月18日（金） |
| 開催場所 | ベルディーホール | 加美プラザ | 八千代プラザ |
| 参加者数 | 38 | 12 | 21 |
| 財源 | 共同募金配分金、参加費 | | |

■障がい者の事業所とボランティアの交流（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

交流を通して、障がいや事業所への理解を地域に深めるとともに、利用者の自立生活を支援しました。

| 事業所 | 中区 | | 加美区 | 八千代区 | |
|-----------|---------|------------------|---------|------------|-----|
| | 開拓松葉園 | ワークステップ は一もにい | みどりの家 | あすなる の郷 | びいす |
| 実施回数 | 9 | 7 | 11 | 5 | 6 |
| 参加ボランティア数 | 18 | 28 | 35 | 27 | 33 |
| 開催日 | 毎月第3金曜日 | 毎月第3金曜日 | 毎月第3木曜日 | 毎月第3火曜日 | |

| 財源 | 共同募金配分金 |
|----|---------|
| | |

※3月の交流会は、新型コロナウイルス感染予防のため中止。

■ハートフルツアーの開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

身体・知的・精神障がい者が参加し、神戸港でのクルージングを楽しむなど、障がい者の社会参加や親睦・交流を図りました。

| | |
|------|------------------|
| 開催日 | 11月12日（火） |
| 参加者数 | 45 |
| 財源 | 歳末たすけあい募金配分金、参加費 |

■子育て支援活動助成事業の実施（活動目標2／つながる）

子育てふれあいセンターが実施する子育て親子の交流事業が充実することを目的として、助成を行いました。

| | |
|----|--------------|
| 財源 | 歳末たすけあい募金配分金 |
|----|--------------|

■視覚障がい者への支援（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

視覚障がい者の情報保障として、社協だより多可、広報たか、議会だよりなどを朗読CD・テープへ吹き込み、視覚障がいのある希望者へ毎月届けました。また、多可町図書館にも貸出用として設置し、希望者への貸出を行いました。

| | |
|------|-----|
| 利用者数 | 11 |
| 発送件数 | 125 |

■障がい者スポーツ大会の開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

町からの受託事業として、身体・知的・精神障がい者が、お互いの交流と親睦を深め、障がい者の社会参加意欲の高揚と体力の維持増進を図ることによって、障がい者の自立更生に寄与するとともに、スポーツを通じ住民の障がい者に対する理解と認識を深め、ともに生きる地域社会づくりを目指すことを目的として開催しました。

| | |
|------|-----------|
| 開催日 | 10月26日（土） |
| 開催場所 | アスパル |
| 参加者数 | 80 |
| 財源 | 町受託金 |

■福祉団体の事務および活動支援（活動目標2／つながる）

老人クラブ連合会や身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、遺族会、ボランティア連絡会、介護者の会の事務局として、各種団体の運営・活動支援を行いました。

■地域見守り訪問事業の推進（活動目標1／きづく、活動目標3／ささえあう）

敬老の日発祥の町多可町として敬老の精神を広めるために、80歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、ボランティアや地域福祉推進委員が誕生日に訪問し、健康と長寿のお祝いに花を届けました。また、必要に応じて、日常生活の中での不安や困りごとなどを聞き取り、適切なサービスや関係機関につなげました。

| | |
|------|----------------------------|
| 訪問者数 | 243（中区 116、加美区 66、八千代区 61） |
| 財源 | 共同募金配分金 |

■地域福祉活動助成事業の推進（活動目標3／ささえあう）

町内の地域福祉の推進を図ることを目的とした団体・グループに助成を行うことで、住民主体の地域福祉活動の充実・活性化を図り、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めました。

| 助成団体 | 助成額 |
|------------------|---------|
| 絆カフェ喜楽 | 40,000 |
| 八千代交流広場推進協議会 | 40,000 |
| 西脇点訳友の会 | 30,000 |
| OHP多可 | 30,000 |
| 多可町介護者の会 | 30,000 |
| ちょいボラグループやちよお助け隊 | 40,000 |
| たか手話サークル | 40,000 |
| 財源 | 共同募金配分金 |

■福祉機器貸出事業の実施（活動目標4／ささえる）

在宅で介護を要する人を対象に、福祉機器を無料で貸し出し、在宅での療養生活の利便を図りました。要介護者や身体障がい者の方については、介護保険サービス、日常生活用具給付事業及び補装具費支給事業を優先します。

| | | |
|------|--------|----------|
| 貸出品名 | 介護用ベッド | 車いす・スロープ |
| 期間 | 3ヶ月間 | 6ヶ月間 |

| 貸出品名 | 件数 |
|--------|----|
| 介護用ベッド | 1 |
| 車いす | 76 |
| スロープ | 1 |
| 財源 | 会費 |

■福祉車貸出事業の実施（活動目標4／ささえる）

車いすやストレッチャーを使用しないと外出できず、かつ家庭において運転ができる家族がある人を対象に、福祉車を貸し出し、医療・保健・福祉等の利用の便を図りました。

| | |
|----------|--------------------------|
| 登録者数 | 32（中区 17、加美区 11、八千代区 4） |
| 利用件数（町内） | 57（中区 22、加美区 29、八千代区 6） |
| 利用件数（町外） | 51（中区 24、加美区 14、八千代区 13） |
| 財源 | 会費 |

■ふれあい型給食サービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

調理が困難で見守りが必要なおおむね65歳以上の高齢者のみの世帯等を対象に、ボランティアが調理した給食を届けました。地域包括支援センターや民生委員児童委員などと連携を図るとともに、見守りシートの回収を通して、利用者の健康状態や不安の把握など見守り活動を促進しました。

| | | | |
|------|-----------------------|------|--------|
| | 中区 | 加美区 | 八千代区 |
| 調理場所 | 中プラザ | 交流会館 | 八千代プラザ |
| 実施日 | 毎週木曜日 | | |
| 財源 | 共同募金・歳末たすけあい募金配分金、利用料 | | |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 登録者数 | 112（中区 54、加美区 39、八千代区 19） |
| 配食数 | 3,559（中区 1,701、加美区 1,133、八千代区 725） |
| 調理ボランティア数 | 293（中区 99、加美区 107、八千代区 87） |
| 配送・回収ボランティア数 | 607（中区 190、加美区 166、八千代区 251） |
| 実施回数 | 49 |

■買い物ツアー事業の実施（活動目標4／ささえる）

外出しにくい、おおむね75歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、区ごとに毎月1回、町内での買い物のための送迎と介助を行いました。

| | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|
| | 中区 | 加美区 | 八千代区 |
| 実施日 | 毎月第3火・水曜日 | 毎月第4火・水曜日 | 毎月第2火・水曜日 |
| 登録者数 | 18 | 18 | 14 |
| 利用者数 | 83 | 104 | 106 |
| 財源 | 共同募金配分金 | | |

■無料法律相談の実施（活動目標4／ささえる）

年12回、弁護士による無料法律相談を開催しました。また、年2回、町内有識者の協力を得て、調停等手続き無料相談会を開催しました。

| | 無料法律相談 | 調停等手続き無料相談会 |
|------|----------------|------------------|
| 開設月 | 毎月第4火曜日 | 8月、3月 |
| 開設時間 | 午後1時～3時（1人30分） | 午前10時～12時（1人30分） |
| 開設場所 | 社協本部 | 社協本部 |
| 利用者数 | 35 | 3 |
| 財源 | 善意銀行 | |

■外出支援サービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

町からの受託事業として、おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯で、家族に車の運転できる人がなく、一般の交通機関を利用することが困難な人や下肢が不自由な人を対象に、医療機関等への送迎サービスを行い、在宅福祉の向上を図りました。

視覚障がい者を対象に、医療機関等への送迎サービスを行い、在宅福祉の向上と社会参加の促進を図りました。

| | |
|----------|---------------------------------|
| 登録者数 | 41（中区 20、加美区 8、八千代区 8、視覚障がい者 5） |
| 利用件数（町内） | 217（中区 140、加美区 19、八千代区 58） |
| 利用件数（町外） | 649（中区 372、加美区 227、八千代区 50） |
| 財源 | 町受託金、日赤受託金、利用料 |

■資金貸付事業の実施（活動目標4／ささえる）

生活問題を抱える世帯への援助として資金を貸し付け、世帯の生活の安定と向上を図りました。生活福祉資金は県社協の受託事業として、また、法外援護資金は多可町社協独自の貸付事業として実施し、両事業とも、民生委員児童委員と連携しながら実施しました。

| | 件数 |
|---------------------|---------------|
| 相談件数 | 92 |
| 生活福祉資金の貸付件数（今年度/全体） | 4/22 |
| 法外援護資金の貸付件数（今年度/全体） | 1/ 6 |
| 生活福祉資金財源 | 県社協補助金、県社協受託金 |
| 法外援護資金財源 | 償還金、善意銀行 |

■一時的食糧等給付事業（活動目標4／ささえる）

一時的に経済難に陥った生活困窮者への支援として食糧等の生活に必要な現物の給付を行い、その世帯の自立を促し円滑な社会生活が送れるよう支援しました。多可町社協独自の事業として、民生委員児童委員と連携しながら実施しました。

| | | 実績 |
|------|------|--------|
| 相談件数 | | 1 |
| 利用件数 | | 1 |
| 給付金額 | | 18,825 |
| 財源 | 善意銀行 | |

■日常生活自立支援事業の推進（活動目標4／ささえる）

県社協からの受託事業として、認知症高齢者や知的障がい者など判断能力が十分でない人を対象に、住み慣れた地域で安心して自立生活が送れるよう、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などの援助を行いました。また、事業が地域により浸透するよう、サービス内容の周知に努めました。令和元年度より事業の安定実施のため利用料を変更しました。

| | | 件数 |
|------|-----------------|-----|
| 相談件数 | | 155 |
| 契約者数 | | 5 |
| 派遣回数 | | 54 |
| 財源 | 県社協受託金、利用料、善意銀行 | |

■ふとん丸洗いサービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

布団が干しづらく、在宅で生活されている75歳以上の高齢者のみの世帯の要介護認定「要介護1～4」「要支援1～2」の方、要介護認定「要介護5」の方、身体障害者福祉手帳「1級」の方、家族介護用品給付事業で「おむつ」を申請されている方を対象に、利用者が使用している布団の丸洗いを行い、快適で衛生的な生活を支援しました。

利用者1人につき掛布団・敷布団・掛毛布・敷毛布をそれぞれ1枚ずつ、補助は1人7,000円までとし、超えた額は個人負担として行いました。

| | |
|-------|-------------------------|
| 回収日 | 6月4日（火）、5日（水） |
| 返却日 | 6月11日（火）、12日（水） |
| 利用者数 | 35（中区 17、加美区 11、八千代区 7） |
| 平均利用額 | 5,431 |
| 財源 | 会費 |

■歳末慰問事業（活動目標4／ささえる）

歳末たすけあい募金を行い、要援護世帯や在宅で寝たきりや認知症の方など、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方へ、民生委員児童委員協議会の協力を得ながら実施しました。

【個人慰問】

| | | 中区 | 加美区 | 八千代区 | 配分額 |
|----|------------|-----|-----|------|-----------|
| A | 生保受給世帯 | 16 | 6 | 3 | 125,000 |
| B | 準生保世帯 | 17 | 8 | 11 | 222,000 |
| C | 高齢者独居 | 45 | 49 | 48 | 710,000 |
| D | 高齢者世帯 | 12 | 10 | 16 | 190,000 |
| E | 母子世帯 | 17 | 10 | 22 | 245,000 |
| F | 父子世帯 | 0 | 0 | 1 | 5,000 |
| G | 寝たきり（在宅） | 1 | 2 | 2 | 25,000 |
| H | 重度障がい者（在宅） | 7 | 4 | 5 | 80,000 |
| I | 認知症（在宅） | 0 | 5 | 0 | 25,000 |
| 合計 | | 115 | 94 | 108 | 1,627,000 |

【施設慰問】

| 施設名 | | 配分額 |
|-------|---------------|---------|
| NPO法人 | あきら多可 | 50,000 |
| | みどり会 | 50,000 |
| | やちよ | 50,000 |
| | すまいる | 50,000 |
| | c a m b i o | 50,000 |
| | ネクスト | 50,000 |
| | E s p o r t e | 50,000 |
| 合計 | | 350,000 |

| | |
|----|--------------|
| 財源 | 歳末たすけあい募金配分金 |
|----|--------------|

■介護事業（活動目標4／ささえる）

| 事業所名 | 事業内容 | 昨年度 | 本年度 | |
|---------------------------|------------------|---------|--------|-------|
| 居宅介護支援事業 (ケアプラン) | ケアプラン件数 | 1,869 | 2,131 | |
| | 介護予防プラン件数 | 251 | 294 | |
| | 認定調査件数 | 133 | 127 | |
| | 実態把握件数 | 55 | 31 | |
| | 認知症相談センター相談件数 | 28 | 29 | |
| | 認知症初期集中支援チーム参加回数 | 11 | 11 | |
| 通所介護事業 (デイサービス) | 稼働日数 | 312 | 314 | |
| | 延べ利用者数 | 7,587 | 7,547 | |
| | 1日あたり利用者数 | 24.3 | 24.0 | |
| | 転倒予防教室 | 36 | 36 | |
| 生きがい活動支援通所事業 | 延べ利用者数 | 170 | 137 | |
| 毎日給食サービス事業 | 延べ配食数／利用者数 | 282/5 | 154/3 | |
| 生きがい発揮事業 | 延べ利用者数／回数 | 112/10 | 71/9 | |
| 訪問介護事業 (ホームヘルパー) | 訪問介護回数 | 10,546 | 10,491 | |
| | 訪問入浴回数 | 90 | 56 | |
| | 障害サービス 回数 | 居宅 | 1,961 | 2,301 |
| | | 移動 | 42 | 85 |
| | | 同行(ガイド) | 151 | 153 |
| | 軽度生活支援回数 | 111 | 86 | |
| | 養育支援回数 | 82 | 30 | |
| 計画相談件数 | 25 | 26 | | |
| 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) | 入居率(入居者数／日) | 6.6 | 7.7 | |
| | グループホーム運営推進会議 | 6 | 6 | |

■地域福祉推進委員会の機能強化（組織強化）

住民が主体となり、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、地域福祉推進委員会の開催を支援しました。地域福祉推進委員は、住民の代表で構成されています。

| | 開催回数 | 内容 |
|----------------|------|---|
| 正副委員長会議 | 1 | 今年度の取り組み状況 来年度の取り組み内容 |
| 中支部地域福祉推進委員会 | 5 | 知的障がいについての勉強会・交流 保護者との意見交換会、多可町の障がい 者サービスについての勉強会 社協まつり（会場案内） 来年度の活動の検討 |
| 加美支部地域福祉推進委員会 | 6 | 学習会の開催（3回）、社協まつり（ア イマスク体験、発達障がいの啓発）、地 域見守り訪問活動、来年度の活動の検討 |
| 八千代支部地域福祉推進委員会 | 9 | 絆カフェ喜楽の案内と送迎（7回） 社協まつり（チャレンジコーナー） 地域見守り訪問活動 |
| 財源 | 会費 | |

■災害救援マニュアルの推進（組織強化）

9月1日（日）の多可町防災訓練に職員6名が参加し、災害ボランティアセンターの開設、福祉車両展示と車いす移送のレクチャー、パネル展示を行いました。

■地域福祉推進計画の発行・推進・評価（組織強化）

第3次地域福祉推進計画策定委員とともに作成した計画に沿って活動を進めました。

■職員会議の開催（組織強化）

定期的に職員会議を開催し、職員間での情報共有を図り、社協活動のスムーズな運営体制を築きました。

■職場内外研修会の実施と参加（組織強化）

職場内では、職員会議と兼ねて勉強会を実施し、職員の資質向上に努めました。

職場外では、各種研修会に積極的に参加し、職員のスキルアップと他市町とのネットワークづくりに努めました。

■関係機関との連携強化、情報共有（組織強化）

情報共有による効率的な事業展開を図るため、関係機関との連携強化、情報の発信と受信、定期的な連絡・調整会議を開催しました。事業連携推進会議、多可町「住民の地域互助活動向上に資する住民研修会」運営協議会、地域ケア会議やケース検討会、地域包括ケアネットワークミーティングなどの専門機関会議へ参加しました。

■社協会員への協力依頼（組織強化）

一般会員・賛助会員・団体会員で組織された会員制度を広く周知し、会員加入の促進を図りました。

- ・一般会費：5,583,000円
- ・賛助会費：309,000円
- ・団体会費：90,000円 合計 5,982,000円

■財源確保と情報公開（組織強化）

多様性に富んだ福祉事業を展開するため、社協だより多可やチラシなどで会費・共同募金等の啓発活動をおこないました。共同募金配分金や善意銀行預託金の有効活用を検討をおこない、使途の明確化を図りました。受託事業については、事業に見合う適正な委託金を行政へ要望し、介護事業収入については、町全域への介護事業の展開により増収を図りました。

・赤い羽根共同募金（組織強化）

募金額：4,207,675円 配分額：3,772,000円

・歳末たすけあい募金（組織強化）

募金額：2,786,527円 前年繰越金：60,098円

・善意銀行（組織強化）

金銭預託：96件 1,424,291円

物品預託：2件（固形石けん、タオル）

■理事会・評議員会等の開催と研修会の実施（組織強化）

| | |
|-------------|-----------------------------------|
| 理事会（新理事会） | 4回（6/4、6/19、12/10、3/17） |
| 評議員会 | 3回（6/19、12/18、3/25） |
| 正副会長会 | 6回（5/27、6/17、9/17、12/5、1/30、3/12） |
| 評議員選任・解任委員会 | 2回（6/6、12/12） |
| 役員研修会 | 1回（8/26「支え合い社会」県民フォーラム 神戸市） |

■その他

- ・「トライやる・ウィーク」受け入れ…6月3日～6月7日（加美支部）
加美中学校…男子3名（デイサービスセンターやすらぎ）
- ・グループホームやすらぎの郷 2床増床…令和元年9月末工事完了